

逗子市議会の取り組みは、議会運営上メリットがあると思われます。

特に、議員が豊富な情報を保有することができれば、議員活動の幅が拡がると期待できます。

タブレット端末を導入したことで、議員は豊富なデータを常に持ち歩くことができ、市民からの質問等にも素早く対応することが可能になったとのことです。また、委員会等での審議も充実し、議員個人の更なる資質向上につながることが期待されたとのことでした。今後、本市においても活用方法等の検討を行うべきだと感じました。

【大府市】

大府市は、愛知県西部の知多半島北端に位置し、北部は名古屋市に、東部は三河地方に接し、古くから交通の要衝として発展してきました。市域の大部分はなだらかな丘陵地からなり、愛知用水を利用した近郊農業が行われています。また、自動車産業が盛んな工業都市でもあり、市南部には健康・医療・福祉・介護関連の機関が集中して立地しています。人口約8万9千人を有します。

【調査概要】

大府市議会では、身近な改善を続けていくことが議会の活性化には欠かせないという方針を掲げられ、全国的に取り組みが加速している議会基本条例制定や議会報告会の開催とは一線を画した議会改革が進められています。

議会活性化の取り組みは平成17年度から行われており、議員政治倫理条例の制定、音声が即座に文字変換される音声認識会議録作成支援システムの導入、議案の賛否を議会だよりとホームページで公開するなど開かれた議会運営に取り組まれていました。

委員会活動も年間の活動テーマを決めて運営されています。勉強会を開いたり、関係団体との情報交換を実施したり、テーマに沿った行政視察を行ったりして、得られた情報をもとに執行部に対する政策提言も行っています。

いずれの取り組みも市議会運営に有意義なものと感じました。特に、委員会活動の一環として政策提言をされているところは大変参考になりました。

本市議会としても大府市議会の考

え方には共感するところが多く、身近な改善という位置づけで、今後も議会改革を進めていくべきだと思いました。

え方には共感するところが多く、身近な改善という位置づけで、今後も議会改革を進めていくべきだと思いました。

本会議は一般に公開され自由に傍聴できます。

傍聴を希望される方は、市役所5階の傍聴席入口にある傍聴者名簿に住所・氏名・年齢を記入して入場してください。

傍聴席での飲酒、喫煙は禁止されています。また、録音・写真撮影・ビデオ撮影等は事前に許可を必要とします。

その他入場の際の禁止事項を入口に掲示しておりますのでご確認ください。



大府市議会

傍聴のしかた

